

MASAKAZU YOSHIOKA I LOVE NISHINOMIYA

吉岡 政和 I ♥ NISHINOMIYA®

平成27年10月発行
Vol / 001

- 昭和49年6月17日生まれ
- 西宮市立生瀬小学校・西宮市立塩瀬中学校・西宮市立西宮高等学校卒業
- 近畿大学商経学部経営学科卒業
- 平成11年4月より、中山正暉建設大臣(当時)の下で政治を学ぶ
- 平成19年4月西宮市議会議員選挙において初当選
- 平成23年4月西宮市議会議員選挙2期目当選
- 平成27年1月兵庫県議会議員補欠選挙1期目当選
- 平成27年4月兵庫県議会議員選挙2期目当選
- 平成27年6月兵庫県議会建設 常任委員会

長文になりましたが、今期第1号の県政報告にお付き合ってくださいませ。

兵庫県は兵庫五国と言われ、5地域に特性が分類されます。1つの施策が西宮市を含む摂津、淡路、播磨、丹波、但馬の全地域で効果を現す訳ではなく、それぞれに見合った施策が必要で、また出生数向上を考えると都市部では働く女性の支援策は充分とは言えず、**二方専業主婦への援助も不可欠**です。これらも機会があれば当局に提案できるよう研究いたします。

さて現在、西宮市は人口増加傾向にあります。しかしこれは出生によるものではなく、大阪や神戸で働く人々が立地的優位等で西宮に多くの方々が流入している為、人口が増加しておりますが、**景気・経済・災害などで大きな影響を受けます。安定した地域を維持するには一定の出生数を満たすことが重要**です。本年度は地域創生元年で、兵庫県は地域創生条例を制定しています。今後展開する施策の成果を出生率という数字で出さなくてはなりません。そのためには、税金が投入される事業において綿密な計画と確かな実行が不可欠で、これらをしっかり審査するよう研究に努力する所存です。

県会2期目最初の県政報告となります。1期目はわずか数ヶ月でしたが事実上の新人として、精一杯頑張つて参ります。今期初めての定例県議会では、有り難いことに一般質問を行わせていただきました。詳しくは裏面にてご報告いたします。

いあいさし

MASAKAZU YOSHIOKA info

吉岡政和事務所 メール hyogo.yoshioka@gmail.com HP http://www.yoshiokanavi.jp/

<山口事務所>
〒651-1412
西宮市山口町下山口5丁目3番7号
☎ 078-903-0246 FAX 078-903-0238

<生瀬事務所>
〒669-1102
西宮市生瀬町1丁目16-14
☎ 0797-75-3397 FAX 0797-75-5230

<西宮事務所>
〒662-0918
西宮市六湛寺町9-8 市役所前ビル804号室
☎ 0798-26-0225 FAX 0798-26-0227



NEWS速報!!



ただ今、第328回 定例兵庫県議会
(平成26年度決算審議) 開催中!
(9月28日~10月29日)

<上程中の決算案>
あなたの納めた税金10,000円はこう使われました(一般会計ベース)。

教育費	2,360円	総務費	930円	衛生費	320円
公債費	1,530円	土木費	880円	災害復旧費	50円
民生費	1,430円	警察費	690円	労働費	50円
商工費	1,380円	農林水産費	370円	議会費	10円

<決算規模>
◇歳入総額 1兆8,992億円(前年度比 ▲657億円 96.7%)
◇歳出総額 1兆8,926億円(前年度比 ▲679億円 96.5%)

・7年連続で黒字を確保 県債残額 4兆442億円(内、阪神淡路大震災関連 5,303億円)

吉岡政和は聞顔



兵庫の未来のために 見て・聞いて・伝える !

7~8月に3カ国の海外視察へ行きました。視察では見聞を広め、交流を図ると同時に兵庫のPRに努めることも重要。農業など産業各分野において国際的に競争力がある「made in 兵庫」は海外マーケットへの進出が期待でき、県にはそれらの事業者をサポートすることが求められます。今後の海外兵庫県事務所の果たす役割は大きく、議会としても積極的に関わる必要があると考えています。

7月 Italy Milan 輸出拡大へつながるよう、神戸ビーフをはじめとする兵庫県産物の素晴らしさをPR!

イタリア/ミラノ
ミラノ国際博覧会日本館の兵庫県出展にあわせ、ミラノ市内で兵庫の食文化や農林水産物・加工品などをPRしてきました。

8月 Brazil Argentina Curitiba Buenos Aires

ブラジル/クリチバ アルゼンチン/ブエノスアイレス
兵庫県とブラジルのパラナ州は友好提携を結んでいます。その提携45周年を記念してクリチバで行われた調印式へ。その後、アルゼンチンへ移動。兵庫県人会創立55周年の記念式典に参加しました。



第327回定例県議会で質問しました!(6月22日)



質問の背景

- 平成30年6月以降、国民投票は満18歳から有権者に。18歳時点でしっかりとした判断ができるよう、中学校での憲法教育は重要となってくる。
- 文科省は調査員による「絞り込み」で教科書が採択・選定されることがないように通達。その実施の確認、採択・選定の公表は、公正な採択には不可欠だ。

憲法教育および文科省から求められた教科書採択の改善について、教育委員会としてどう取り組もうとしているのか。

Question

兵庫県教育委員会教育長答弁

昨年、各市町教育委員会に学習指導要領に基づく憲法教育の充実について通知。例えば生徒にとって身近で理解しやすい題材を取り上げるなど、憲法の仕組みの意義や働きについて理解を深める教育を求めている。教科書採択については通知し、採択事務説明会を開催。調査員の評価に関する対応や積極的な情報公表に努めることなどを再度指導した。



地域創生を実現する上で、都市部における人口対策についてどう認識し取組みを進めていくのか。



質問の背景

- 知事の提言する自然増対策や社会増対策は最もだが、まず都市部での人口増が必要だと考える。子育て環境や社会基盤整備対策を戦略的に行うなど、より緻密な計画が必要だ。
- 都市部の子育てには、生計費や養育費が高いなど都部とはまた違う課題がある。都市部と都部が同程度の経費で子育てできる支援策が要るのではないかな。
- 社会増対策には阪神南地域が持つ関西屈指のベッドタウンという特性を生かすべき。雇用の確保などさまざまな切り口が有効だと考える。

知事答弁

人口増目標実現には平均的な対策ではなく、大都市は大都市なりの対応が必要。合計特殊出生率を高めるには、子育ての経済的負担軽減や待機児童の解消など環境整備を急ぐことが重要。社会増対策としては、若者の正規雇用化、地域に根ざした雇用の拡大、住宅環境や教育環境の向上など都市の魅力に磨きをかけることが対策の中心になると考えている。

その他にも質問しました!

- ◎阪神南圏域における社会基盤整備(圏域北部地域における道路整備の推進、名神湾岸連絡線、公共交通機関の利便性向上)について
- ◎ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を活用した公開捜査について



兵庫県国民保護計画の今後の取組みについて伺いたい。



質問の背景

- 図上訓練は行われているものの、実動訓練は平成21年から実施していない。
- 同計画には地域自主防災組織などの役割も記されているが、県民の認知度は低い。同計画に基づく訓練を重ね、国民保護の運用に精通することが必要だ。

知事答弁

発生場所や事態などが多様に想定され、全てにおける訓練の実施計画立案は難しい。また内容によっては不用意に情報提供する可能性もあり、図上訓練が中心とならざるを得ない。しかし無用の不安を与えることなく、啓発や訓練参加を図る必要はあると考える。

憲法に関する吉岡の考え

近年、戦争や紛争の形が著しく変化中、危機管理という観点から日本を取り巻く状況も大きく変わっております。そのことは自衛隊のスクランブル(戦闘機の緊急発進)発進回数を見るとご理解いただけると思います。この様な著しい時代の変化にも対応した憲法が必要で、いまの憲法では自国民の安全保障に関して不十分と考えます。その為には自衛隊を自衛軍として配備する為に、憲法第9条2項の改正を望

みます。また、現憲法はGHQ草案をもとに帝国憲法を改正されたもので帝国議会において審議され公布されました。当時の帝国議会には戦後初めて普通選挙(20歳以上の男女による)衆議院と選挙によって議員を選出されない貴族院の二院制でした。とても民意による憲法改正がされたとは言えません。また、当時の価値観として環境への意識がなかった為に環境に関しての条項がない等、安全保障以外の条文においても議論の余地があります。

兵庫の先人 白洲次郎 日本国憲法に対する想い

白洲次郎は終戦連絡中央事務局次長を務め、GHQより「従順ならざる唯一の日本人」と言われた人で、GHQ憲法の押し付けに最後まで抵抗しました。

昭和21年(1946年)3月5日、一連の憲法改正作業を終えて自宅に戻った次郎は泥のように眠ったものの、寝言で「シャラップ! (黙れ)」「ゲッタウト!(出て行け)」と叫んでいました。3月7日付の彼の手記にはこう書かれています。

「今に見ている」ト云フ気持抑へ切レス。ヒソカニ涙ス
その後も、「この憲法は占領軍によって強制されたものであると明示すべきであった。歴史上の事実を都合よくごまかしたところで何になる。後年そのごまかしが事実と信じられるような時がくれば、それはほんとに一大事であると同時に重大な罪悪であると考え」と語っております。

自衛隊の国・地域別緊急発進回数(過去5年間)
27.3.31現在 ※国地域は、推定を含む

年度	国・地域	ロシア	中国	台湾	北朝鮮	その他	合計
22		264	96	7	0	19	386
23		247	156	5	0	17	425
24		248	306	1	0	12	567
25		359	415	1	9	26	810
26		473	464	1	0	5	943

統合幕僚幹部発表 資料

ご報告

西宮市議会議員時代からの想い(公約)をようやく実現しました!!
皆様の協力と努力があつての実現です。ありがとうございました。



コミバス「ぐるっと生瀬」

田あいに住民運営バス

